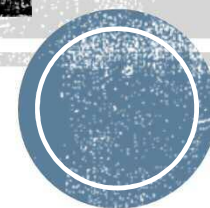


# 令和6年度集団指導 【訓練系サービス】

川口市 福祉部 福祉監査課 指導第1係



# 目次

- ◆人員配置基準【見直し】
- ◆社会生活の自立度評価指標（SIM）の活用
- ◆ピアサポート実施加算【新設】



# 人員配置基準【見直し】

機能訓練

高次脳機能障害等の後遺症により言語障害を有する者等の支援のため、人員配置基準として、看護職員、理学療法士と作業療法士のほかに言語聴覚士を加える。

## 【人員配置基準】

- 利用者の数に対し、必要な看護職員、理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士及び生活支援員の総数は…  
⇒常勤換算方法で「6：1」以上



# 社会生活の自立度評価指標（SIM）の活用

機能訓練・生活訓練

Q：社会生活の自立度評価指標（SIM…Social Independence Measure）とは？

A：一定期間の訓練等により、利用者が地域において自立した日常生活や社会生活を営むことができるようにするための支援の効果を測る指標のこと。  
評価項目を設定し、採点する。



# 社会生活の自立度評価指標（SIM）の活用

機能訓練・生活訓練

## 評価項目

|                       |                   |       |
|-----------------------|-------------------|-------|
| 毎日の社会生活を維持するための項目     | 健康管理              | 必須    |
|                       | 金銭管理              | 必須    |
|                       | 身の回りの管理           | 必須    |
|                       | 買い物（買い物先までの移動を除く） | 必須    |
|                       | 家事活動（調理含まず）       | 選択    |
|                       | 調理                | 選択    |
|                       | 生活のセルフマネジメント      | 必須    |
| 社会の一員として積極的に参加するための項目 | 公共交通機関を利用するの外出    | 1つを選択 |
|                       | 自動車運転             |       |
|                       | 人間関係              | 必須    |
|                       | 仕事／学校             | 選択    |
|                       | 地域での余暇活動          | 必須    |
|                       | 日中活動              | 必須    |
| 共通項目                  | 制度・サービス活用         | 必須    |



# 社会生活の自立度評価指標（SIM）の活用

機能訓練・生活訓練

## 採点基準（目安）

|           |                 |    |                                                  |
|-----------|-----------------|----|--------------------------------------------------|
| 自立        | 継続自立            | 7点 | 安定性や対応力が高い自立レベル                                  |
|           | 自立              | 6点 | 現段階で自立している場合                                     |
| 部分的支援が必要  | 見守り<br>限定した活動状態 | 5点 | 見守り、時々への促し・助言が必要な状態<br>見守り等は必要ないが、限定的な活動となっている状態 |
|           | 最小支援            | 4点 | 少しの支援を必要とする状態<br>（75%以上自分で行う）                    |
|           | 中等度支援           | 3点 | 部分的に支援を必要とする状態<br>（50%以上75%未満自分で行う）              |
| 全面的な支援が必要 | 最大支援            | 2点 | 多くの支援を必要とする状態<br>（25%以上50%未満自分で行う）               |
|           | 全面支援            | 1点 | 殆どの支援を必要とする状態<br>（25%未満しか自分で行えない）                |



# 社会生活の自立度評価指標（SIM）の活用

この指標を、自立訓練の加算の要件の1つとして活用！

機能訓練

## リハビリテーション加算（Ⅰ）

※頸髄損傷による四肢の麻痺その他これに類する状態にある障害者  
に対するものを除く。

生活訓練

## 個別計画訓練支援加算（Ⅰ）

### 【追加された要件】

- （実施している）支援プログラムの内容を公表していること
- 社会生活の自立度評価指標（SIM）に基づき利用者の生活機能の改善状況等を評価し、評価の結果を公表していること



# ピアサポート実施加算【新設】

100単位／月

機能訓練・生活訓練

## 【要件】

- ① 機能訓練サービス費（Ⅰ）又は共生型機能訓練サービス費を算定していること
- ② 障害者ピアサポート研修修了者（基礎研修及び専門研修）を事業所の従業者として2名以上（少なくとも1名は障害者等）配置していること

**障害者等**：障害者又は障害者であったと市長が認める者

## 【障害者等の確認方法】

- 身体障害者：身体障害者手帳
- 知的障害者：療育手帳 等
- 精神障害者：精神障害者保健福祉手帳、国民年金・厚生年金の年金証書、自立支援医療受給者証、医師の診断書 等
- 難病等対象者：医師の診断書、特定医療費（指定難病）受給者証、難病医療費助成の却下通知 等
- その他市が認める書類又は確認方法

# ピアサポート実施加算【新設】

100単位／月

機能訓練・生活訓練

## 【要件】

- ③ ②で配置された障害者ピアサポート研修修了者により、事業所の従業者に対し、**障害者に対する配慮等に関する研修**が年1回以上行われていること

研修の内容を記録すること  
(記録は5年間保存)

- ④ ②で配置された障害者ピアサポート研修修了者のうちの**障害者等**が、その経験に基づき、利用者に対して、**ピアサポーターとしての支援**を行っていること



横断的事項の動画も是非ご覧ください。  
ご視聴ありがとうございました。

